TEL

(98)3768

文化振興課湯

養成講座受講生募集読み聞かせボランティア

税

会ステージ部発表会第26回大田原文化協 教養・文化



午前10時~午後4時 5月25日(土) 市総合文化会館

大ホー ラスなど 吟剣詩舞、 内容 民謡、 オペラ、コー 民舞、 日舞

入場料 無料

ジ部長 大田原文化協会ステー (29) 1732 田中 和夫

日時 午前10時~12時30分 6月1日(土)

場所 黒羽芭蕉の館 当館周辺 和室

5月31日(金)

日時・内容

午前10時~正午

食べられる野草観察会 講話(午前10時~10時30分)

(午前10時30分~11時45分)

6月13日(木)

や注意点、本の選び方など 講義:読み聞かせの基本

午前10時~正午

実習:絵本の読み方の

実

習· 批評

*とちぎ県民カレッジ登録 試食(天ぷらなど) 講座となっています (午前11時45分~12時30分)

講師 (自然観察指導員) 30名(定員になり次 小西 照男 氏

3·104会議室

湯津上庁舎

1

0

淳子 氏

元学校図書館

司

書

る方など。 できる方。 ボランティアに関心のあ て活動している方、 で図書ボランティアとし 学校や図書館など 原則2回参加 図書

受講料 定員 50人(先着)

~17日(金)に左記まで電 申込方法 5月1日(水) 話・FAXで申し込み。

申 生涯学習課 湯

お知らせの館からの

を開催します。 くのほそ道』に関わる展覧会 ●日時 5月21日(火)~6

月4日(火)

内容 場所 点)で紹介し、内容を解説。 域ごとに写真パネル(約50 いる松尾芭蕉の句碑を地 県内に建立されて 当館研修室

※()内は20名以上団体料金 小中学生100円(50円) 大人300円(200円)

黒羽芭蕉の館 (54)4151

問

FAX TEL 申 (54) 4188

参加費 第締め切り) 無料

持参するもの 用具、おにぎりなど 入れるビニール袋、 採集物 筆記 を

申込方法 5月3日(金・ 祝)~5月31日(金)に、 AXで申し込み。 口へ直接または電話・F 窓

不県内の芭蕉句碑」

なみ、この期間に芭蕉や『お 4月16日(同6月3日)にち 4月3日(陽暦5月21日)~ 在した元禄2年(1689) そ道』の旅のなかで黒羽に滞 俳聖松尾芭蕉が『おくのほ

作品例

る応募箱に投函。 応募方法

官製はがきに必要事 記入の上、郵送。 項

教



募集がとう川柳大学 大原賞市 作あり

進しています。 生徒の自己重要感を高め、 作る「ありがとう運動」を推 て生活できるような環境を など、学校や家庭で安心し 不登校や不適応を解消する 市教育委員会では、 童

○部門

を表彰します。

表彰 各部門ごとに各賞

12月24日(火)必着

応募締切

· PTAの部・

教職員の

部

市職員の部・一般の部

各地域で「ありがとう運動」 開催します。 ろ感じている「ありがとう」 が推進されるように、日ご る一ありがとう川柳大賞」を で表現し広めていこうとす の気持ちを5・7・5の形 今年度は、市内各家庭、

大賞(市長賞)

各 1

点

準大賞(教育委員会賞)

各 1

点

3点

一ありがと」と

手握る孫に支えられ

応募作品は、「広報おおたわ 応募作品は返却しません。 未発表のものに限ります。

ら」や「大田原ありがとう通

信」などで紹介します。 申〒324-0492

作品について

優秀賞(教育長

勤、通学している方 応募資格 市内に在住、在

市各施設に設置されて い

学校教育課

湯

※PTAは学校単位での応 募とし、学校へ直接提出。

① 川柳(1枚につき1句)

③ 所属(学校名、職業など)

6 住所

【記載事項】

② 氏名(ふりがな)

4 年齢 ⑤ 郵便番号

⑦ 電話番号 ⑧ 作成の目的



大田原市湯津上

5 1 0

8